

# 「させぼ JAZZ2023」に吹奏楽出演しました

R5.8.27

4年ぶりに開催された「させぼ JAZZ2023」に吹奏楽部生徒1年から3年（一部）の生徒が参加してきました。



前日の合同練習までは各学校・個人での練習を中心に行ってきました。コンクール後、夏季休暇に入りあまり部活動時間が確保できない中での練習をがんばり、本番です。



(長崎短大での合同演習) ↑



アルカス前にて↑



今年2月に3度目のグラミー賞を受賞したパーカッショニスト 小川慶太さんとセッションしました。リハーサルでは参加したパーカッション担当生徒たちの前で音出しをして

くれたのですが「どうやったらあんな音を出せるのか」という世界レベルの音に興奮を隠せない様子でした。セッションの「風になりたい」の演奏では本校3年生 松田さんがドラム担当となりましたが小川さんのタンバリンとスネアの音に興奮しながらも無事、演奏ができました。

出演の機会をいただけて関係の皆様・中村先生・ご一緒した高校生の皆さんありがとうございました。

\*なお使用された写真やチラシなどの掲載については主催許可をいただいております。